

# 図書室 だより



Vol. 8

白山中学校図書室  
2025年3月



## この一年間で、心に残る 本に出会えましたか？

2024 年度も残りわずかとなりましたね。

今年度は467冊の図書が新しく入りました。常設している学級文庫の入れ替えのほかに、図書委員さんが選書してくれた本、リクエストカードに記入・提出してくれた本、学校図書館に来て質問(レファレンス)してくれた本など、白山中学校の生徒のみなさんの声から購入に至った図書がたくさんあります。これからも、みなさん一人一人に心に残る本との出会いが訪れるよう願っています。

### 季語の世界[春] ウグイス

「ホーホケキョ」という鳴き声で春の到来を知らせるウグイスには、「<sup>はるつげどり</sup>春告鳥」という呼び方もあります。

ホーホケキョはオスが自分の縄張りにメスを呼ぶための鳴き声で、そのほかに「チャッチャツ」「ケキョケキョ」と鳴くこともあります。

うぐいす や 鶯<sup>うぐいす</sup>の 数<sup>やぶ</sup>の 隅<sup>すみ</sup>には  
去<sup>こ</sup>年<sup>ねん</sup>の 雪<sup>ゆき</sup>  
正岡子規



本の

## 「返却ポスト」気軽に利用してください



職員室前の廊下に「返却ポスト」が設置されているのをご存じでしょうか？学校司書が週 2 回ほど回収していますので、3階の学校図書館まで本を返しに行く時間が取れない時・返却に行ったら学校図書館が閉まっていた時など、遠慮なく返却ポストに入れてくださいね。返却の手続きは学校司書が行います。借りる前に「返却しに行けないかも・・・」と悩まず、どんどん借りて読んでくれると嬉しいです。

### 新しく買った芸術に関する本



「もっと知りたい ゴッホ」

園府寺 司/著 2007年初版 東京美術



「もっと知りたい <sup>せっそん</sup>雪村」

小川 知二/著 2007年初版 東京美術

### 新しく買った「ジュニスタ」シリーズ



「古生物がもっと  
知りたくなる化石の話」

恐竜と絶滅した哺乳類の姿にせまる」

木村 由莉/著

2024年 岩波書店

《司書のひとりごと》 空気が乾燥していますね。先日、玄関先の睡蓮鉢で2羽のハトが水を飲んでいるのを見かけて、野生動物も乾燥と闘っているのだなと感じました。そこで、しなびてしまったミカン<sup>ミカン</sup>を庭に置いてみたところ、今度は2羽のメジロが遊びに来てくれるようになり、かわいい仕草を見るたびに口元がほころんでいます。しなびたミカンが誰かの大切な栄養となり、誰かを笑顔にする・・・これぞ「無用の用」。学校図書館も、「必要な時に 必要な本が 必要な人の手に渡るよう」しっかりと役割を果たしたいと、改めて心を燃やしました。